

桜木中だより



桐生市立桜木中学校

令和5年12月19日(火)

R5-8号

<文責>柴塚 雄太

11月の行事から =その2=

◎校内マラソン大会 (11月16日)

10月中旬から体育の授業で長距離走に取り組み、約1ヶ月の練習を経て、11月16日にさくら遊園をお借りして校内マラソン大会を開催しました。

校庭での体育の授業や試走の様子も見ていましたが、多くの生徒が自分の目標とする順位やタイムを目指して頑張って練習していました。そして大会当日、天候にも恵まれ、力を振り絞って走る姿がたくさん見られました。

このマラソン大会を実施する目的ですが、心肺機能を高め、持久力を身につけること、健康に気をつけながら運動に取り組むこと、そして長距離走に取り組むことによって、強い精神力を養うことなどがあります。どれもとても大切なことであり、桜木中学校としては、マラソン大会は大変意義のある行事だと思っています。

また、学級対抗戦にもなっているということで、クラスのために一つでも前の順位を目指して頑張れたかどうか、大切なことだと思います。一人一人が、これまでの取組を振り返って、成果と課題を今後の学校生活に生かせるよう考えてくれると期待しています。



【表彰】 学級対抗優勝 上位入賞者



	1年2組	2年3組	3年3組
<女子>	①	②	③
	④	⑤	⑥
	⑦	⑧	⑨
	⑩	⑪	⑫
	⑬	⑭	⑮
	⑯	⑰	⑳
<男子>	①	②	③
	④	⑤	⑥
	⑦	⑧	⑨
	⑩	⑪	⑫
	⑬	⑭	⑮
	⑯	⑰	⑱
	⑲	⑳	

人権週間に考える

自分もまわりの人も大切に！

人権週間に合わせて、毎年人権学習に取り組んでいます。

日本では、12月4日から10日を人権週間とし、日本全体で「人権」について様々な角度からみんなで考え、みんながお互いを尊重し合うことの大切さについて認識を深めるために、様々な啓発活動が行われています。



6日(水)の全校集会では、次のような話をしました。(※抜粋です)

みなさんは毎年この時期に人権について学習しています。人権とは何か、12月10日がどんな日であるか、分かっていますね。

連日ニュース等で報道されているとおり、今世界では残念ながら戦争や紛争が続いている国があり、多くの命が奪われている、人権がまったく保障されていない地域もあります。この人権週間を機会に、命の大切さについてあらためて考えてほしいと思います。それから、自分たちの身近にあることについても、気づいたり、考えたりしてほしいと思います。というのは、校舎内1階も2階のたくさんのポスターが張ってありますが、広い意味でこの『人権』に関するものがどれくらいあるか、数えてみると、意外とたくさんあることに気づきます。「いじめ」「虐待」「インターネット等による人権侵害」など、みなさんの周りにも、この『人権』に関する課題がたくさんあることが分かると思います。ぜひ考えてみてください。

法務省のHPには、人権週間について、『「誰か」のことじゃない』というテーマが掲げられています。私たち一人一人が、様々な人権の問題を、自分のこととして捉え、お互いの人権を尊重し合うことの大切さについてみんなで考えられるといいな、そんなふうに思っています。



この全校集会のあと、各クラスで、桐生市教委作成の『あなたの人権 わたしの人権』を使って学習したり、DVDを視聴したりしました。特に、この冊子については、人権について、様々な差別について、そして身近にあるネットいじめについてなど、生徒のみなさんに知ってほしいことや考えてほしいことがまとめてあります。この冊子、全員に配布してありますので、ご家庭でも話題にしたり、一緒に考えたりしていただきたいと思います。一人一人が、自分もまわりも大切にし、自分でしっかりと考えて行動できるよう、今回の学習を生かしてほしいと思っています。



＝ご報告とお詫び＝ 私事になりますが、今学期は体調を崩し、9月下旬から10月末までお休みをいただきました。日常の学習はもちろん、行事なども含め、学校生活が充実する2学期に学校をあけることになってしまい、大変申し訳なく思っています。学校だよりも発行できず、学校の様子をお伝えすることもできませんでした。今後、休んだ分を挽回できるよう努めたいと思います。 柴塚